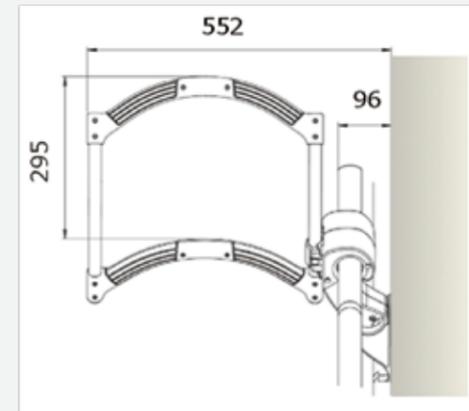


ASSISTEP

アシステップ - 階段補助手すり -



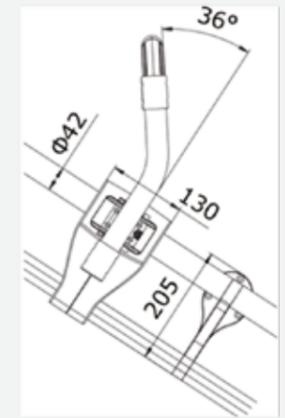
寸法



ハンドル正面図 [mm]
使用時



ハンドル側面図 [mm]
折り畳み時



ハンドル側面図 [mm]
使用時

仕様

使用荷重	120kg
推奨身長	120-200cm
使用時のハンドル幅	552mm(補強ボード取り付け時 572mm)
折り畳み時のハンドル幅	184mm(補強ボード取り付け時 204mm)
手すり外形	42mm
材質	アルミニウム、ステンレス鋼、ABS、POM
使用温度	5 ~ 40℃
傾斜角	0 ~ 50°以下
使用環境	屋内専用
オプション	バックフック、補強ボード、ポール
保証	1年間

DiD 大同工業株式会社

〒922-8686 石川県加賀市熊坂町イ197番地

アシステップ専用窓口 お問い合わせ



0120-012-636

フリーダイヤル (午前9時~午後5時 土・日・祝日を除く)

ホームページ

アシステップ 手すり

検索

<https://www.assistep.jp/>



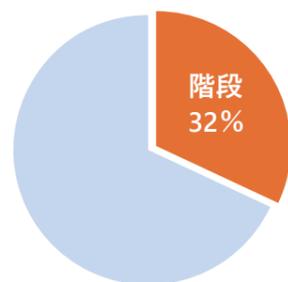
製品のご用命は

階段移動を安全に補助するアシステップ

日常生活において階段移動は欠かせないものです。

しかし、家庭内の転落・転倒事故の多くは階段で発生しています。

特に階段での転倒・転落は重度の怪我につながる可能性が高くなります。



65 歳以上の家庭内転落・転倒事故発生場所
(国民生活センターデータより算出)

身体的能力に障害または虚弱が認められる方々が、適切な設備を取り入れる事により、住み慣れた家での自立生活を1日でも長く続けられる様にする事は、介護予防や社会福祉の充実のために重要です。

アシステップは、階段移動を安全に支援する目的のもと、ノルウェーで開発された階段補助用具です。



階段移動を安全に

前方にハンドルがあることで、階段を上り下りする際にまっすぐ前を向くことができるため体幹が安定します。
また、階段を下りる際、前方のハンドルで転倒を防ぐことができます。



幅広い年齢層の方々に

階段の上り下りに不安を感じる方や介助が必要な方を補助します。
年齢にかかわらず病気やケガにより身体機能が低下した方々によって使用されています。

6 歳
最年少使用者

95 歳
最高年齢使用者



安全な介助

アシステップを使用することで介助者の負担を低減し、安全に介助することができます。
階段を上る患者さんの背後に、アシステップのハンドルをスライドさせることで、転倒を防ぎます。
施設やリハビリテーションセンターでも使われています。



自分に合った握り方

アシステップのハンドルは人間工学に基づいて設計されており、自分に合った握り方で操作できます。



片手で握る

片手で操作するとき、ハンドルの中央部を握ることをお勧めします。



ハンドルと手すりの組み合わせ

手すりとハンドルを握ることで、ハンドルを前に動かす時の身体の安定性が増します。



ハンドルを垂直に握る

階段を下りるとき、ハンドルの側面を握ることで、ハンドルを持ち上げて移動しやすくなります。

設置事例

アシステップは、屋内のほとんどの階段に取り付けができます。

直線階段



壁の強度が低い
⇒補強ボードを使用



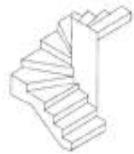
踊り場のある階段



壁が途中まで
⇒ポールを使用



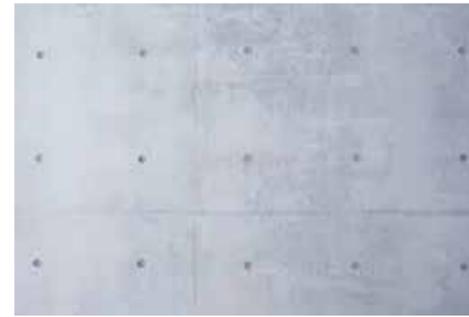
らせん階段



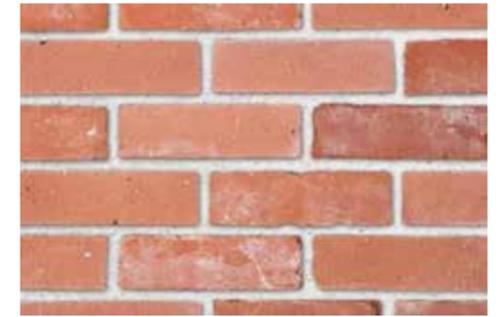
壁に突起がある
⇒延長パイプを使用



設置できる壁の種類



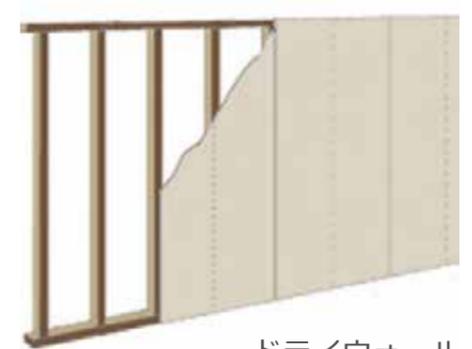
コンクリート



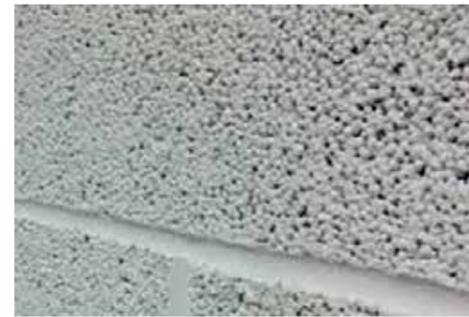
レンガ壁



間柱付き木製パネル



ドライウォール/
間柱付き木製プレート



軽量コンクリートまたは、
その他の素材



塗り壁 / 補強ボード

設置工事



工事は1日で終了します。
電気を使用しないため、電源工事は必要ありません。
設置する際、エレベーターや階段昇降機のように行政機関への申請等の手続きも必要ありません。

折り畳み機能

アシステップを使用しないときはハンドルを上階側に折り畳むことができるので、階段のスペースを確保できます。

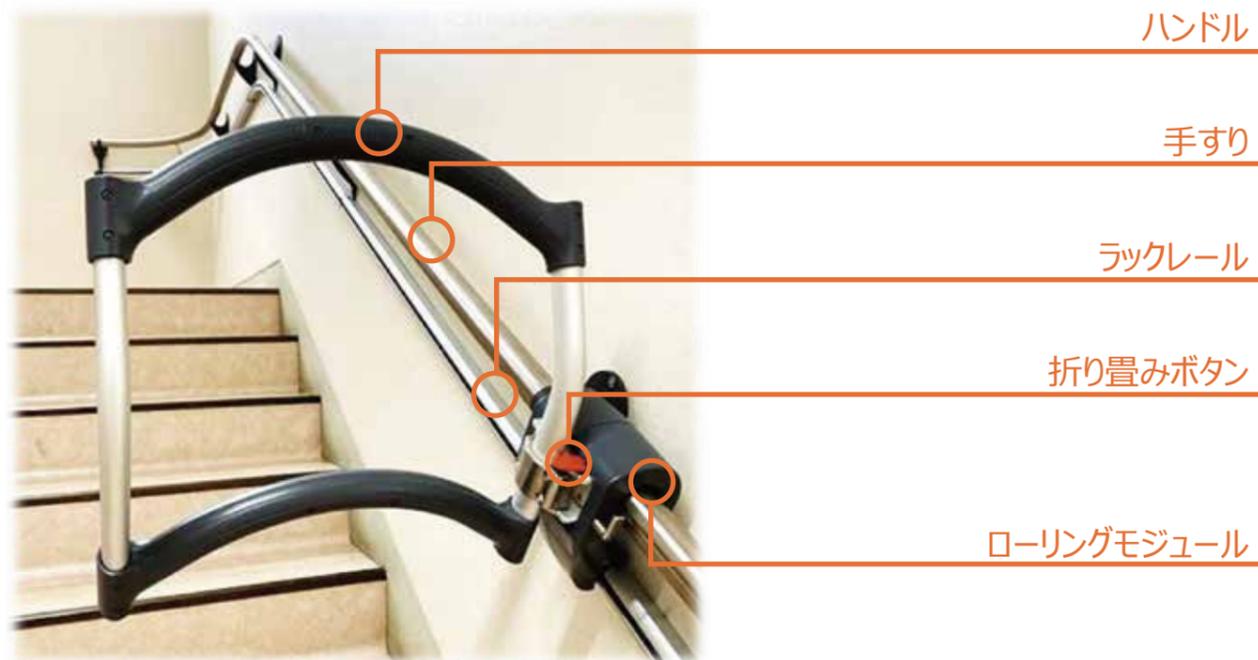


オプション

アシステップにバッグフックを取り付けることで、バッグや杖などの荷物を運ぶことができます。



各部名称



操作手順

階段を上る時

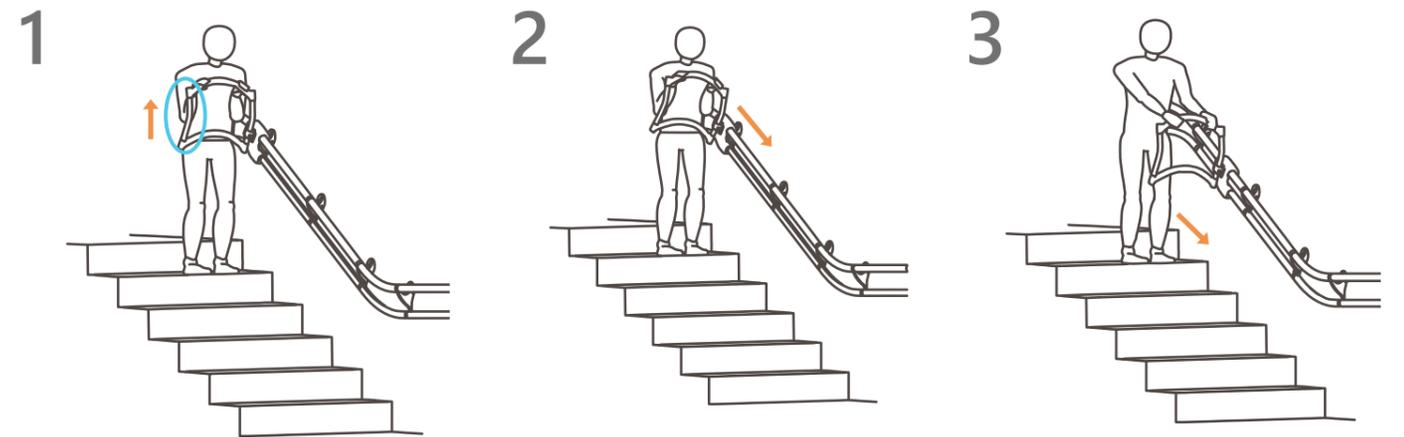


1 階段のぎりぎりまで歩み寄り、ハンドルの下部を握って進行方向に腕を伸ばします。

2 ハンドルを自分の方に引っ張りながら、階段を1段上がります。

3 上階に到達するまで、**1と2**の動作を繰り返します。

階段を下りる時



1 ハンドルの上部を握り、壁と反対側(○側)を持ち上げると、ロックが解除されます。

2 ハンドルを持ち上げたままで進行方向に腕を伸ばします。

3 ハンドルを下ろすとロックされるので、階段を1段下ります。下階に到達するまで、**1と2**の動作を繰り返します。

※ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。